**テーマ　男女が共に生きる**

**～県内高校生の「結婚・子育て・仕事等」についての意識調査を活用して～**

（１）人の一生と家族・家庭　イ家族・家庭と社会（ｲ）家庭生活と社会

**１　本時の目標**

結婚や子育てに対する男女間の意識の差が、家庭生活に影響を及ぼすことを理解する。

よりよい家庭・社会を築くためには、男女が協力していくことが重要であり、そのために男女それぞ

れどのような意識や行動が必要であるか考える。

**２　評価規準**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 技能 | 知識・理解 |
|  | よりよい家庭や社会を築くために、男女が協力していくことが重要であり、そのためにそれぞれにどのような意識や行動が必要であるか考えたり、発表したりしている。 |  | 結婚や子育てに対する男女間の意識の差が、家庭生活に影響を及ぼすことを理解している。 |

**３　授業展開例**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | ＊学習活動（学習内容） | ○発問　★指示等 | ●指導上の留意点  ◎評価【方法】　◇支援等 |
| 5 | ＊本時の学習内容を確認する。  ＊男女差がある回答で、気になるものを複数選ぶ。  ・前時に意識調査結果を見て、男女差がある回答を確認している。 | ★意識調査（※）の質問項目（項目番号；８、１０、１４、１５、１６）に対して男女差があった回答がいくつかありましたが、その中で気になるものを選びましょう。  　※本事例集第１章参照 | ●グループは男女３～４人で構成し、それぞれの立場で理由や意見が出せるようにする。Ａ～Ｄ（班長、進行、記録、準備）に割り振っておく。  ●選ぶ回答が同じ項目に偏らないようにする。 |
| 35 | ＊男女差があった回答について、理由や意見等話し合う。（１０分）  ＊各グループの代表者は発表する。  発表時間１分×５グループ（５～７分）  ＊男女間の意識の差によって、家庭生活にどのような影響を及ぼすか話し合う。（１０分）  ＊グループの代表者が発表する。  発表時間１分×５グループ（５～７分） | ○なぜ回答に男女差が出たのでしょうか。  ★男女それぞれの立場での理由や意見をまとめ、発表しましょう。  ○男女間の意識の差によって、家庭生活にどのような影響を及ぼすでしょうか。  ★話し合った内容を発表しましょう。 | ●理由の背景について話し合うよう促す。  ●全員が発表者であるという意識を持たせるため、発表者は教師が指名する。  ◇夫婦や親子関係、子育てにおいて、どのような影響を及ぼすか話し合うよう助言する。  ◎男女間の意識の差が、家庭生活に影響を及ぼすことを理解している。【ワークシート】 |
| 10 | ＊よりよい家庭・社会を築くためには男女それぞれにどのような意識や行動が必要か考える。  ＊２～３人、発表する。 | ○よりよい家庭・社会を築くためには男女それぞれにどのような意識や行動が必要でしょうか。  ★男女それぞれの理由や意見を踏まえて考えましょう。 | ◎よりよい家庭・社会を築くためには男女が互いを理解し協力していくことが重要であり、そのためにそれぞれがどのような意識や行動が必要であるか考えている。【ワークシート】 |

**「男女が共に生きる」**

１．「結婚・子育て・仕事等」についての意識調査において、男女差があった回答を取り上げ、男女それぞれの立場で話し合いましょう。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目番号 | 回　答 | 割合(%) | 理由・意見等 |
|  |  | 男 |  |
| 女 |  |
|  |  | 男 |  |
| 女 |  |
|  |  | 男 |  |
| 女 |  |
| ＊上記より、男女間にどのような意識の差があるかまとめましょう。 | | | |
|  | | | |
|  | | | |
|  | | | |

２．男女間での意識の差によって、家庭生活にどのような影響を及ぼすか話し合いましょう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |

３．よりよい家庭・社会を築くためには男女それぞれにどのような意識や行動が必要か考えましょう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

|  |
| --- |
| 年　　　組　　　番　　氏名 |